

厚生労働省
東京労働局発表
令和2年12月1日

担
当

東京労働局労働基準部安全課
課長 山崎 琢也
主任安全専門官 長澤 英次
副主任安全専門官 飯塚 直樹
電話 03(3512)1615

年末・年始 Safe Work 推進強調期間の実施

～「私の安全衛生宣言コンクール Safe Work TOKYO 2020」の受賞者が決定しました～

東京労働局(局長 土田浩史)では、年末年始にかけて、都内の労働災害防止団体、事業者団体及び事業者に対して労働災害防止を呼びかけます。

平成27年から毎年、慌ただしくなり労働災害発生のリスクが懸念される年末・年始の時期をとらえ実施している「年末年始 Safe Work 推進強調期間(12月1日から1月31日)」を今年度も設定し、労働災害防止のための取組を行います。

また、同期間中に7月から10月にかけて都内の労働者から募集した「私の安全衛生宣言コンクール Safe Work TOKYO 2020」の優秀作品等の表彰を行います。

「年末年始 Safe Work 推進強調期間」の実施(別添1:実施要綱)

1. 趣旨・目的

慌ただしくなる年末・年始をとらえ、令和2年12月1日から令和3年1月31日までの期間を「年末・年始 Safe Work 推進強調期間」として設定し、都内事業場の安全気運の向上に向けた取組の一層の推進を図る。

2. 東京労働局及び管内労働基準監督署の実施事項

(1) 労働災害防止の取組の勧奨

関係事業者団体117団体に対して、文書による要請を11月に行いました。(別添2:要請文)

12月から1月にかけて、東京労働局及び管内労働基準監督署から、広く事業者・労働者に対して労働災害防止の取組を呼びかけるとともに、集中パトロールを実施します。

(2) 「私の安全衛生宣言コンクール Safe Work TOKYO 2020」優秀作品の表彰

第13次東京労働局労働災害防止計画の推進における国民全体の安全・健康意識の高揚を図るための取組として「私の安全衛生宣言コンクール Safe Work TOKYO 2020」を開催し、応募された作品のうち優秀作品について、今般表彰することといたしました（別添3：開催要領、受賞者一覧）。

なお、12月8日に（公社）東京労働基準協会連合会 中央労働基準協会ビル4階ホールにて表彰式を執り行う予定です。

（ ）東京労働局と公益社団法人東京労働基準協会連合会との共催で今回9回目（募集期間：7月～10月7日）。昨年まで安全宣言コンクールであったが、労働衛生部門を加えた安全衛生コンクールに変更。

応募総数：1,043件（安全部門863件、労働衛生部門180件）

選考結果：優秀作品賞2作品（安全部門1、労働衛生部門1）

奨励賞3作品（安全部門2、労働衛生部門1）

特別賞4作品（高齢者災害防止対策2、感染症防止対策2）

参考 令和2年労働災害発生状況 10月末時点速報値（別添4）

- ・ 令和2年1月から10月末までの労働災害による死亡者数は21人（令和元年同期比16人減少）
- ・ 令和2年1月から10月末までの労働災害による休業4日以上死傷者数は7,229人（令和元年同期比123人（1.7%）減少）